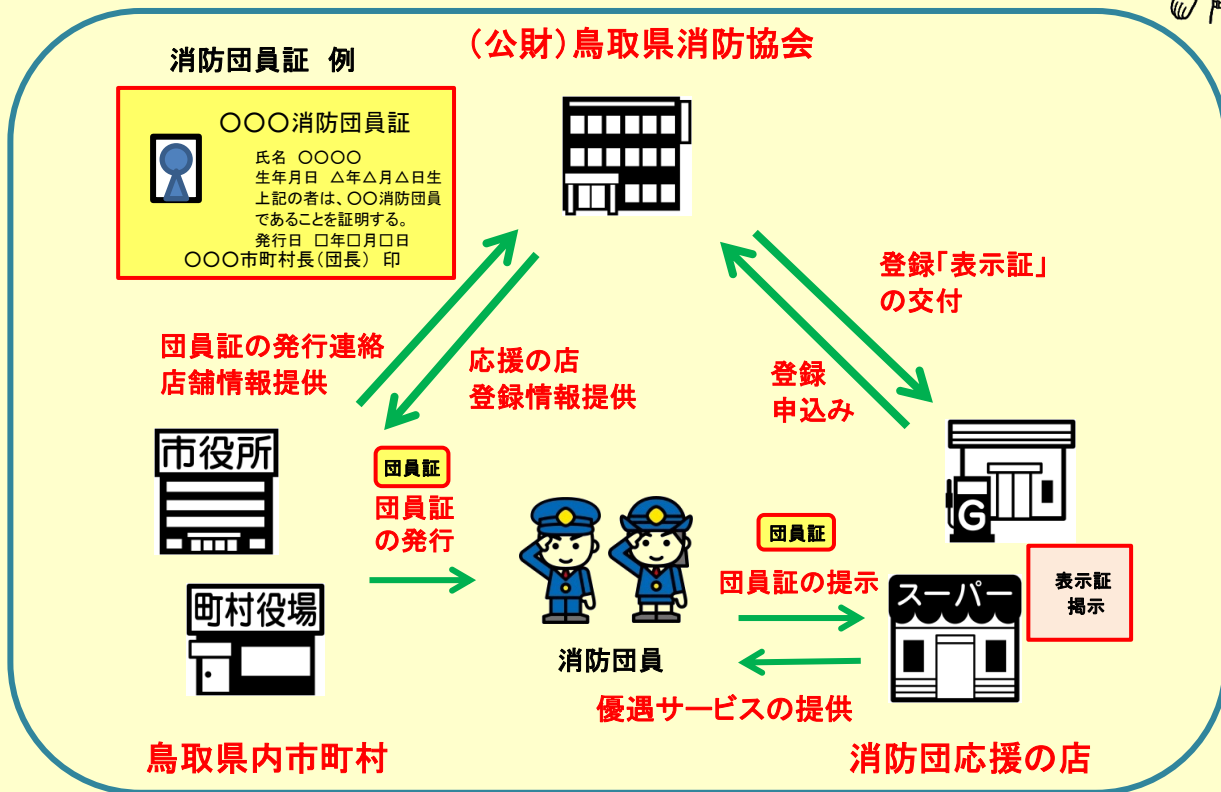


消防団応援プロジェクト

「消防団応援の店」に登録して 地域を守る消防団員を応援しましょう！

「消防団応援の店」登録制度・運用のしくみ



優遇サービスの例

- ☆ 買い物・飲食等の料金割引 (〇〇円、〇%引きなど)
- ☆ 飲食物の一品サービス
- ☆ 粗品プレゼント
- ☆ ポイント〇倍 など

登録していただいた施設・お店には、「消防団応援の店表示証」を店頭や店内に掲示していただきます。
このことにより地域の皆様に消防団の存在をアピールし、消防団活動に対する理解と再認識をしていただき、
消防団への入団促進を図ることで「地域防災力の充実強化」につながります。
登録していただいた施設・お店は、社会貢献に対するイメージアップと消防団員の集客効果が得られます。



がんばれ!!
消防団

消防団・消防団員

- ・消防団は、消防組織法に基づき、各市町村に設置される消防機関です。
- ・消防団員は非常勤で、特別職の地方公務員です。
- ・団員はそれぞれ自分の仕事を持ちながら、地域における消防防災のリーダーとして活動し、住民の安全を守っています。
- ・近年は女性の消防団への参加も増加しており、一人暮らしの高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

消防団の活動



鳥取県内の消防団員数

4, 862

(2019年6月現在)



1 災害時の活動

- ・消火活動 住宅や施設の火災では早期消火に努めます。また林野火災などの大規模な火災に際しては、近隣の消防団と協力して活動します。
- ・救助活動 火災や自然災害の発生直後の初動機に、地域と緊密な連携を図り、災害現場や倒壊家屋などの現場で人命救助・避難誘導を行います。
- ・水防活動 台風や豪雨などの風水害の際は、河川の水位の警戒、土のうづくり・土のう積みのほか、排水・浸水防止などに迅速に対応します。

2 平常時の活動

- ・防火啓発活動 火災予防等に関心を持ってもらうため、イベントでのPRやパンフレット配布などの活動を行っています。
- ・救命講習会 事故や急病の発生時に、救急車が到着するまでの素早い応急手当や、AEDの使用方法を指導する講習会などを行います。
- ・住宅防火訪問 地域の防災意識の向上を目指し、各家庭を訪問して、防火指導者の啓発活動を行っています。



地域の安心・安全のために、
いっしょに活動しましょう。



鳥取県中部地震

平成28年10月21日14時7分頃、鳥取県中部を震源とする地震が発生。震度は6弱～5強、地震の被害は、負傷者25人、住家全壊18棟、半壊309棟、一部破損15,014棟 消防団員は、警戒・救助・捜索活動に当たり活躍しました。

鳥取県西部地震

平成12年10月6日13時30分頃、鳥取県西部を震源とする地震が発生しました。この地震で鳥取県境港市、日野町で震度6強、西伯町、溝口町等では震度6弱を記録しました。この地震による被害は、鳥取県、岡山県、島根県を中心に1府9県に及び、県内では負傷者141人、住家全壊394棟、半壊2,472棟、一部破損14,134棟と大きな被害が発生しました。この災害に対し、延べ約4,700人の消防団員が出動し、給水、復旧、巡回活動などに活躍しました。

公益財団法人鳥取県消防協会

〒689-3547 鳥取県米子市流通町1350番地

鳥取県消防学校内

TEL 0859-27-0825 / FAX 0859-27-3376

mail t.kenkyo@themis.ocn.ne.jp

URL <http://www.t-kyo.sakura.ne.jp/>